

第12回

桐の里杯学童新人軟式野球大会



- 期 日 令和 4 (2022 年) 年 11 月 19 (土), 20 日 (日) 予備日 23 日 (水)
- 会 場 須坂市野球場・県民須坂運動広場 A/B・高山村高井運動広場(南部グラウンド)
- 主 催 桐の里杯学童新人軟式野球大会実行委員会
- 主 管 少年軟式野球井上クラブOB会・臥竜インフィニティーズ
- 協 力 須高少年軟式野球連盟
ナガセケンコー株式会社
須坂市スポーツ協会
- 協 賛 協賛企業のみなさま (大会パンフレットの広告欄をご覧ください)

桐の里杯学童新人軟式野球大会開催要項

- 目的 須高地区及び近隣地区で活動する軟式野球チームに所属する現在5年生以下を対象とし、試合経験の少ない子供たちへの技術向上と、大きな目標を持たせ心身の鍛練とスポーツマンシップを会得させ、次代を担う少年達の健全育成を目指す。
- 期 日 **2022年11月19(土)、20日(日) 予備日23日(水 祝日)**
・受付**7時30分**～(須坂市野球場 入口) 開会式**8時00分**～
・監督会議は**7時45分**より、開会式は**8時00分**より**須坂市野球場**で行います。
・グラウンド整備担当者は11月19日(土)7時00分、各グラウンドへ集合。
須高地区の各チームは各2名ずつ、自チームが出場する会場でグラウンド整備、準備をお願いします。
・雨天順延、または中止の場合は、6時00分頃にチーム代表者の方へ連絡します。
(大会事務局・斉藤/090-4463-5269
岡本/090-4932-0676)
- 会 場 須坂市野球場・県民須坂運動広場A/B・高山村高井運動広場(南部グラウンド)
※グラウンド状況により変更になる場合あり
- 主 催 桐の里杯学童新人軟式野球大会実行委員会
- 主 管 少年軟式野球井上クラブOB会 及び 臥竜インフィニティーズ
- 協 力 須高少年軟式野球連盟
ナガセケンコー株式会社
須坂市スポーツ協会
- 協 賛 協賛企業のみなさま (大会冊子の広告欄をご覧ください)
- 会 費 1チーム 5,000円 (1日目グラウンドキーパーで協力チームは4,000円)
会費は当日受付(須坂市野球場入り口付近)にて徴収します。
- 参加資格 スポーツ傷害保険加入の団員及び指導者
- 競技種目 少年軟式野球
- 競技内容 別紙のとおり
- 参加者 (1)参加者は、プラカードを持参して下さい。
(2)参加者は、応急手当の準備をして下さい。
(3)参加者は、開会式及び閉会式に参加して下さい。
(4)昼食は参加者で用意をお願いします。

競技内容（競技上の注意）

1 チーム編成

各チームは指導者4名、選手（小学校5，4年生）20名以内とする。なお、チーム事情により小学校3年生以下の登録・出場も認める。

2 競技規則

特別ルールその他は、全日本軟式野球連盟（学童）の競技規則による。

特別ルール ①小学校4年生以下がピッチャーの場合に限り、投手板一本塁間は14メートルとすることができる。

②投手の投球数制限は設けないが2日間にわたり選手に無理をさせないように指導者は考慮すること。

3 試合方法

(1) トーナメント方式で行い、組み合わせは主管にて行った組み合わせとする。

なお、1日目に負けたチームは、2日目に交流戦を行う。

(2) 試合は5回戦とする。

(1時間10分を超えて新しいイニングに入らない。終了時間は1時間20分を目標。

本部、会場担当は、試合開始時刻を時計にて確認し、主審、両チームに通告すること。)

(3) 前項により試合が終了し同点の場合は、9人の抽選で勝敗を決定する。

4 その他

(1) 雨天等で大会に支障のある場合は、試合のイニング数の減少及び中止に関する事は大会本部の判断とする。

(2) ベンチは組み合わせ番号の早いほうが一塁側とする。

(3) ベンチ入りは登録された監督、選手のほかに指導者3名までとする。

(4) 打者、走者、次打者、ベースコーチはヘルメットを、またキャッチャーはレガース、プロテクター、マスク、ヘルメットを着用すること。

(5) 審判へ抗議することは一切認めない。監督が選手に指示する場合は、グラウンド内に出ることが出来るが、ラインまでとする。

(6) 試合球は軟式野球ボールJ号（公認ケンコーボール）とし、主管にて用意する。

(7) メンバー表の交換は、各試合の15分前に行う。（2部主審=本部へ提出）

(8) 各チームは、審判員（指導者）として2名（主審を含む）を出すこと。担当塁については話し合いにて決定のこと。

（審判の割り当てについては別紙トーナメント表を確認のこと。）

審判員は担当試合の15分前には各会場の本部に集合のこと。

(9) ボールボーイは試合当事者チームから各2名を出すこと。

(10) 試合終了後のグラウンド整備は、試合を行った両チームで対応すること。

(11) 組み合わせの抽選は、主管が責任を持って行う。

(12) 各チームの代表者は、全ての責任を持つこと。また、競技中のけがについても同様とし、事後の処置についてはチーム責任者及び本人負担にて行う。

(13) コロナ感染予防対策として、試合時間外のマスクの着用、試合後の使用ベンチの消毒を行うこと。（各チームにて準備すること）

(14) 須崎市・高山村の施設を使いうにあたり2日間にわたり専用の感染防止チェックシートの提出を必ずすること。

1 2 回 桐の里杯学童新人軟式野球大会

於：須坂市野球場

<開 会 式 次 第>

1. 開会のことば 実行委員 岡 本 英 士
2. 優勝カップ返還 高社ファイターズ
3. 大会会長あいさつ 長野県議会議員／須坂市スポーツ協会顧問 堀 内 孝 人
4. 来賓あいさつ
5. 来賓紹介
6. 審判長注意 大会審判長（須高少年軟式野球連盟審判部） 湯 本 栄 一
7. 選手宣誓 ☆当日の監督会議時に抽選をして決定します☆
8. 閉会のことば 実行委員 石 田 洋 章
9. 選手退場

高山村高井運動広場で試合するチームは開会式終了後移動してください。

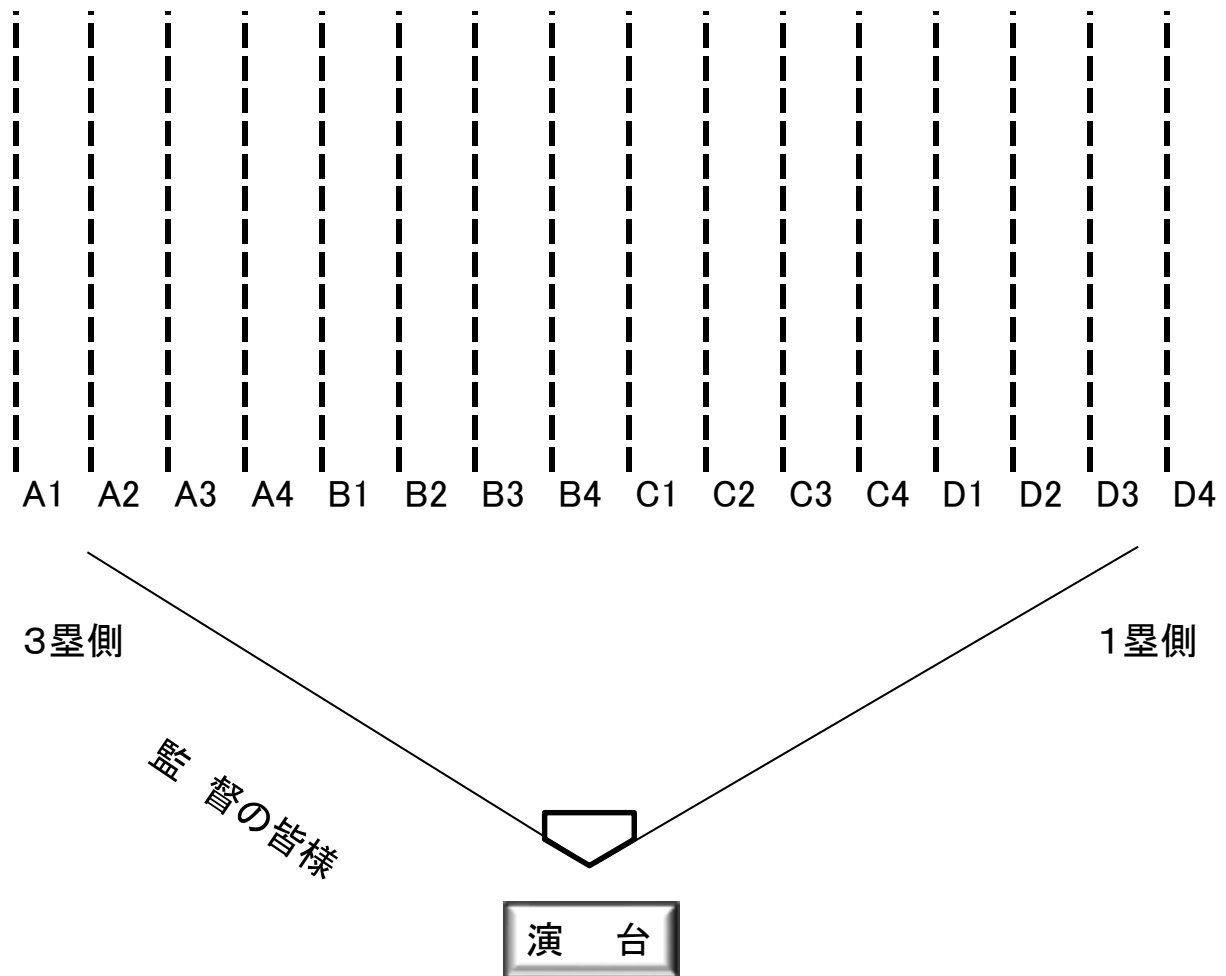
<閉 会 式 次 第>

於：須坂市野球場

選手入場（決勝戦終了後、準備整い次第）

1. 開会のことば 実行委員 石 田 洋 章
2. 表 彰 優 勝（優勝カップ、表彰状、メダルの授与）
準優勝（トロフィー、表彰状、メダルの授与）
第3位（トロフィー、表彰状、メダルの授与）
第4位（表彰状）
交流戦優秀賞 及び 敢闘賞（表彰状）
（優勝チーム、準優勝チーム、第3位は全員（20名まで）、
第4位、優秀賞・敢闘賞は各1名登壇）
3. 講 評 大会長 堀 内 孝 人
来 賓
4. 閉会のことば 実行委員 岡 本 英 士

開会式整列位置(閉会式も同様)



A1 八幡スポーツ少年団
A2 高社ファイターズ
A3 浅川育成会少年野球
A4 臥竜インフィニティーズ
B1 屋代スポーツ少年団野球部
B2 飯山小ファルコンズ
B3 三輪少年野球クラブ
B4 日滝モンキーズ

C1 徳間少年野球
C2 平野オリオンズ
C3 延徳日野ライオンズ
C4 日野少年軟式野球クラブ
D1 大豆島少年野球クラブ
D2 中野学童軟式野球クラブ
D3 小布施スポーツ少年団軟式野球
D4 高山村少年野球クラブ

新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

桐の里杯学童新人軟式野球大会を開催するにあたり全ての関係者は下記内容を遵守してください。

(今対策は桐の里杯新型コロナウイルス感染防止対策及び須坂市、高山村新型コロナウイルス感染防止対策、社会体育施設利用チェック表、他を基に作成してあります。)

大会を開催するにあたり下記内容を遵守できない場合は、他者への安全を確保するために大会への参加は取り消し及び途中退場を求める場合があります。

1	各自会場に入る際は必ずマスクの着用をすること。(監督、コーチ、選手、保護者) (試合時間外でも人との距離を確保できない場合は必ずマスクの着用をする)
2	当日及び試合前の1週間における以下の状態のものは試合等への参加を認めない。 <ul style="list-style-type: none">・平熱を超える発熱(37度以上)・せき、のどの痛みなどの風邪の症状がある場合・だるさ、息苦しさがある場合・嗅覚、味覚の異常がある場合 <ul style="list-style-type: none">・体が重く感じる、疲れやすい等がある場合・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合 ※須坂市施設利用者感染防止チェックリストより
3	大会期間中に、所属している選手の通う学校で学級閉鎖の処置がとられているクラスに該当する選手は試合等への参加を認めない。
4	試合当日会場に来る全員(監督、コーチ、選手、保護者、応援者)が自宅にて必ず検温を行うこと。 (高山村の施設利用者チェックリストへの記入)
5	試合当日に37度以上の発熱がある場合は各会場に立ち入らないこと。
6	試合時間外はマスクを必ず着用する。
7	メンバー表等は事前に準備し、トスなど速やかに行えるようにすること。
8	攻守のトスは2m程度離れて行う。(監督・選手同士の握手は行わない)
9	練習及び試合において、選手同士が密集・密接となる場面での声出しは控える(円陣等)。
10	ベンチ内での大きな声での声援等は極力控えること。
11	ベンチは通常より広めに利用し選手同士の距離を広めに取ること。
12	ベンチ内には消毒液を準備し手指の消毒をこまめに行うこと。(各チームで準備) また、試合後の手洗い時は距離を確保するよう保護者が指導すること。
13	会場敷地内での唾や痰を吐く行為は絶対に行わないこと。
14	試合中マウンドに集合する際は少し間隔を空けグラブ等で口を覆い会話すること。
15	肌が触れ合うハイタッチは行わないこと。

16	タオルの共用は絶対に行わない。各自で用意し使用すること。
17	水分補給（水筒）は各自で準備する（ウォータージャグの使用禁止）
18	ドリンク等の飲み残しは各自持ち帰ること。（会場に捨てない）
19	ゴミは各自持ち帰ること。（会場に捨てない）
20	防寒対策も各自で対応すること。（ジャンパー等の貸し借りは禁止）
21	道具の使い回しする場合は必ず消毒をすること（キャッチャー道具、チームバット等）
22	ボールボーイ（担当者）は指定し1～2名で行う（なるべく複数人で行わない）
23	グラウンド整備等でトンボ、ブラシなど共用の物を使用した後は必ず各自にて手洗い消毒を行う
24	応援席も密にならないよう間隔を空けて応援する。
25	各会場のルールには必ず従うこと。
26	審判員は原則マスク着用とするが、塁審は距離を置いて判定するためその限りではない。
27	審判員へのお茶出しは行わなくてよい。（各自対応）
28	試合前後のミーティングでは必ずマスク着用、または選手同士の距離を確保し短時間で行うこと。 審判員の試合前後のミーティングは最小限にとどめること（短時間で行う）
29	感染防止チェックリストは2日間とも提出いただきますので必ず記入、持参し当日の帰りに各本部へ必ず提出すること。 来場者全員記入すること（監督、コーチ、保護者、途中参加者も） （須坂市、高山村の用紙が異なりますので間違いのないようにお願いします。）
30	大会参加者に新型コロナウイルス感染症陽性者が確認された場合、参加者名簿を関係機関に公表する可能性があることを了承すること。
31	大会期間中緊急事態宣言等が発令された場合は大会を中止する。
32	大会期間中に新型コロナウイルス感染症陽性者が出た場合は大会を中止する。
33	須坂市、高山村から新型コロナウイルスに関連した中止要請があった場合は大会を中止する。

令和4年11月 5日

桐の里杯実行委員会

新型コロナウイルス感染防止対策

高山村教育委員会

◆基本的な感染防止の徹底 「新しい生活様式」

- ・発熱などの風邪症状がある場合や家族に風邪症状がある場合は利用しない
- ・三つの密（密閉・密集・密接）を徹底的に避ける
- ・手洗いの励行 トイレに液体せっけんを配備

▼施設管理者が行う感染防止対策

① 利用者数の上限（面積に応じて）の周知

小学校グラウンド	13,100 m ²	人	中学校グラウンド	16,737 m ²	人
高井グラウンド	7,000 m ²	人	北部グラウンド	9,770 m ²	人
ふるさとふれあい広場	6,100 m ²	人	東部グラウンド	9,800 m ²	人
テニスコート	1,343 m ²	人			

- ② 申し込み時に“利用者が行う感染防止策”を徹底するよう依頼
- ③ 手洗い場に液体せっけん 「手洗いは30秒以上」の掲示
- ④ 利用者が手を触れた箇所・机などの定期的な消毒
- ⑤ トイレの「蓋を閉めて汚物を流す」の掲示

▽利用者が行う感染防止対策

- ① 以下の事項に該当する場合は利用を見合わせる（利用者の健康状態の聞き取り、検温）
 - 発熱・咳・のどの痛みなど体調がよくない場合
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への渡航または当該在住者との濃厚接触があること
- ② 十分な距離の確保
 - ・運動・スポーツの種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、周囲の人との距離をなるべく空けること（介助者や誘導者の必要な場合を除く）
 - ・強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空けること
 - ※感染予防の観点からは、少なくとも常に2mの距離を空けることが適当であるので、三つの密を避けるための練習メニューを再考する
- ③ 位置取り
 - ・走る・歩くスポーツにおいては、前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走あるいは斜め後方に位置取ること
- ④ タオルの共有はしないこと
- ⑤ 運動・スポーツ前の検温を行なうこと
- ⑥ 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てないこと
- ⑦ マスクを持参すること（休憩時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- ⑧ 再開直後は、体力が低下していることを考慮して練習メニューを立て、実践する。

グラウンド利用者 感染防止策チェックリスト

	項 目	詳 細	確認欄
1	発熱、咳、のどの痛みなど体調がよくない	健康状態の聞き取り・検温	<input type="checkbox"/>
2	同居家族や身近な知人に感染が疑われる場合		<input type="checkbox"/>
3	過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の 観察期間を必要とされている国・地域への渡航 または当該在住者との濃厚接触があること		<input type="checkbox"/>
4	マスクの持参・着用	スポーツを行っていない時	<input type="checkbox"/>
5	こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒		<input type="checkbox"/>
6	利用者同士の距離の確保（できるだけ2m）	運動していない間も	<input type="checkbox"/>
7	適正な位置取り	前の人の呼気を避ける	<input type="checkbox"/>
8	タオルの共用はしない		<input type="checkbox"/>
9	飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定 場所以外に捨てないこと		<input type="checkbox"/>
10	飲食をしない		<input type="checkbox"/>
11	ゴミを利用者が持ち帰る	袋は、縛って持ち帰る	<input type="checkbox"/>
12	利用者名簿への記録 【別紙】	氏名・住所・携帯番号 ・健康状態	<input type="checkbox"/>

